



自転車の安全な乗り方・5位に入賞！ マナーを競う県大会で

7月2日（土）、横浜文化体育館で「第42回交通安全子ども自転車神奈川県大会」と「第6回交通安全3世代ふれあい自転車神奈川県大会」が開催され、開成町からはそれぞれ1チームが出場しました。

選手たちは、6月20日（月）から7月1日（金）までの10日間、町交通指導隊や駐在所の警察官からの指導を受けて大会に臨み、学科テストや安全走行テスト、技能テストを行いました。

●交通安全子ども自転車神奈川県大会

「交通安全子ども自転車神奈川県大会」には、神奈川県内の小学生23チームが参加しました。開成町からは、昨年度の足柄上地区大会で優勝したチーム（開成南小学校6年生4名）が出場し、5位への入賞を果たしました。

また、個人成績では、草柳陸さんが「遅乗り走行」で敢闘賞を受賞しました。

【出場選手】

・相馬 一夫さん・草柳 陸さん・高橋 七菜さん・土屋 慶悟さん



●交通安全3世代ふれあい自転車神奈川県大会

「交通安全3世代ふれあい自転車神奈川県大会」には、神奈川県内から子ども世代・親世代・高齢者世代の各1人ずつでチーム構成された18チームが参加し、開成町からは1チームが出場しました。惜しくも入賞は逃しましたが、3人で力を合わせてがんばりました。

【出場選手】

・子ども世代 穂坂 和沙 さん
 ・親世代 嘉山 由之 さん
 ・高齢者世代 石井 勝 さん



第61回 社会を明るくする運動街頭キャンペーン

“社会を明るくする運動”は、法務省が主唱し、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちや非行をした少年たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。毎年7月を強調月間として、開成町保護司更生保護女性会のみなさんが中心となって、街頭キャンペーンや集会を行っています。



今年は7月1日（金）に小田急線開成駅前とマックスバリュ開成店で、啓発物品とひまわりの種の配布を行いました。また、7月7日（木）には、県立吉田島総合高等学校の生徒と一緒に、運動のシンボルであるひまわりの苗を開成駅前花壇と町民センターの花壇に植樹しました。

